

読者のひろば

読者の皆様からいただいたお便りの中から、
ご意見や情報などを紹介します。

健

診に行ってきました。今までは仕事の関係で病院での受診でしたが、今回初めての集団健診です。インターネットで予約して、保健センターへ出向きました。受付を済ませて会場に入ると「こちらでお待ちください」「次の方こちらへどうぞ」「こちらへいらしてください」「ご苦勞様でした」等たくさんのスタッフの方々に優しく促され、あつという間に終わりました。健診は何となくドキドキ緊張してしまうのですが、スタッフの方々の温かい対応に安心して受診できました。その後、健診結果のお知らせが届き「主治医殿」を2通頂いてしまいました。何となく思い当たる節があるので主治医殿に治療の開始をお願いしたいと思います。(E・Hさん)

健診を受けることで早期発見・

早期治療につながられます。結果についてご心配されているかと思いますが、大きな問題がないことを願っております。

初

めのメッセージ失礼いたします。8月号で、かのやばら園グランドオープンの記事を掲載していましたね。恋人の聖地に認定した1人に故・桂由美さんがいらしたと知り、今度鹿児島に友人に自慢しようと思いました。我が家も毎年20種類以上のばらを育てています。最近夏の肥料やりとお手入れが終わり、ほっとしたところです。あまりに熱中してしまつたため整骨院の先生にほどほどにするよう毎度注意されます…。鹿屋がばらの町でとても嬉しく思っています！(うなぎ好子さん)

恋人の聖地は、NPO法人地域活性化支援センターが展開する「恋人の聖地プロジェクト」の一環として、全国の観光地の中からプロポーズにふさわしいロマンティックな場所として選定されています。県内では唯一選定されています。花を育てるのは大変な部分もありますが、咲いた花を想像しながら、お手入れも楽しみたいです。

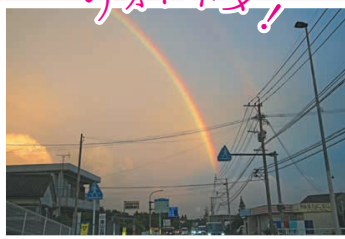


毎

月、隅から隅まで記事を読ませていただいています。私は現在公務員ですが農家の生まれなので就農の大変さはよくわかります。生活の必需品である食料は、農業や漁業関係者のお陰です。高齢化が進み引退する方々が多い中、これから農水産業を始めたり支えたりしようと尽力してくださっている皆さんに感謝します。これからの食を守るために、私は消費者として「地産地消」「国産国消」を意識し、頑張つて美味しい鹿屋の特産品をいただきます。(ホリカツさん)

生きていくうえで「食」は欠かせないものであり、食料を作つてくださる生産者の方々の愛情と努力のおかげで美味しい作物を食べられることに感謝の気持ちでいっぱいになります。日本の農林水産業は、高齢化等による後継者不足などの問題がありますが、作られた作物を大切に食べたいですね。

フォトエッセイ



空に架かる幻想的な2本の虹

9月27日、一里山交差点付近で虹を見ることができました。夕方、空に橋が架かっているように見える様子に思わずシャッターを押していました。

編集後記

育 成の大変さが身に染みて分かります。自ら考えて行動できるようになってほしい、ゆっくりした気持ちで子どもたちの成長を見守っていこうと思います。(新牛込)

休 みは国勢調査で駆け回り、鹿屋の皆さんの優しさにふれた1か月でした。そして、現在育児休業中の堂込に代わり編集後記に期間限定での参加です。(平生)

取 材するほど、記事にしたいことはたくさんで現地の人の想いもそれぞれ…それでも限られたスペースでできる限りの情報をお伝えしていけたらと思っています。(麓)

得 意スポーツはサッカーで、幼少期は鹿屋体育大学のNIFSで習っていました。今はスポーツをできていませんが、自分にできる運動に挑戦したいです。(牧野)

お便り&メッセージ

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は、抽せん・賞品(賞品引換券)の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。